

調査結果の概要

1 農業経営体数

平成18年2月1日現在における農業経営体数は、193万6千経営体となっている。また、販売農家数は188万1千戸、このうち、主業農家数は、40万5千戸となっている。

表1 農業経営体数及び販売農家数

単位 { 経営体数 : 千経営体
農家数 : 千戸
比率 : %

		農業経営体	販売農家	主業農家	準主業農家	副業的農家
平. 18		1 936	1 881	405	447	1 029
	17	2 009	1 963	429	443	1 091
増減率	平.18/17	3.6	4.2	5.6	0.9	5.7

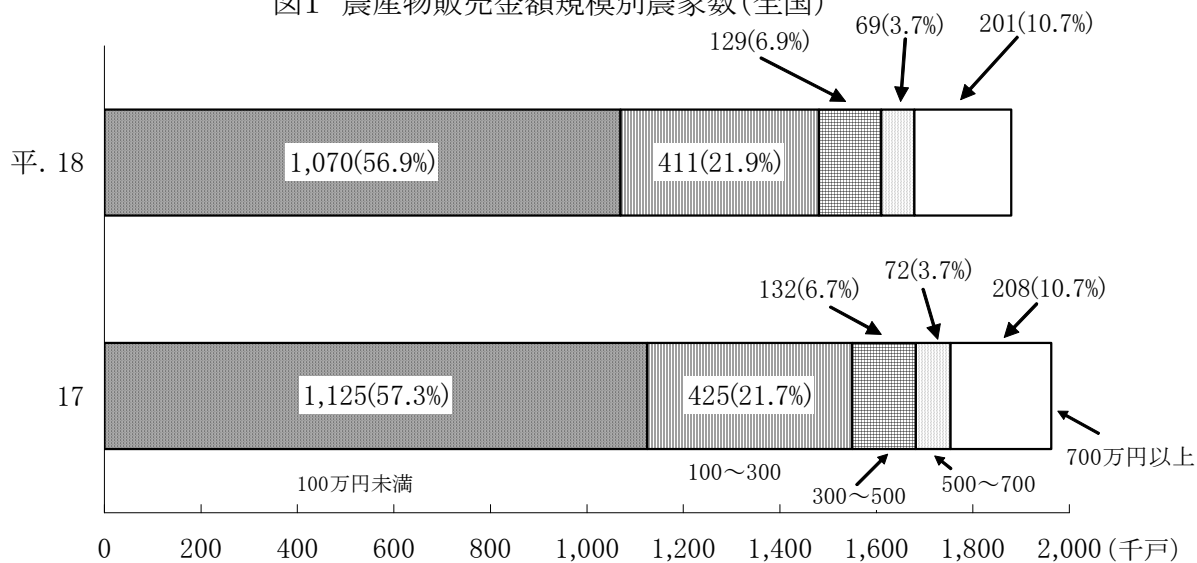
注：平成17年は2005年農林業センサス結果である。

2 販売農家

(1) 農産物販売金額規模別農家数

農産物販売金額規模別農家数は、すべての階層で減少し、100万円未満の階層で4.9%の減少と他の階層に比べ大きな減少率となった。

図1 農産物販売金額規模別農家数(全国)



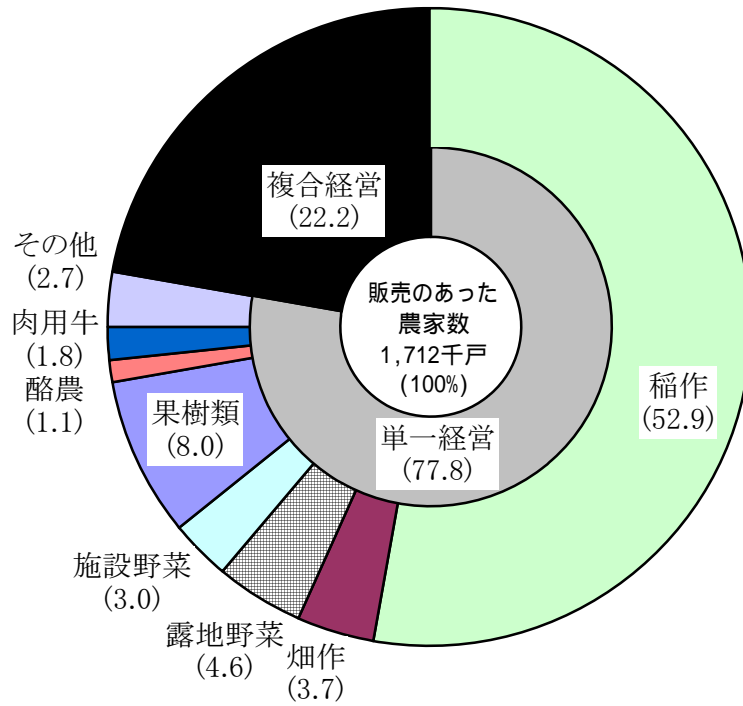
注：平成17年は2005年農林業センサス結果である。

(2) 農業経営組織別農家数

農業経営組織別農家数は、単一経営農家が77.8%、複合経営農家が22.2%となっている。

また、全体の52.9%が稲作単一経営農家となっている。

図2 農業経営組織別農家数(全国)



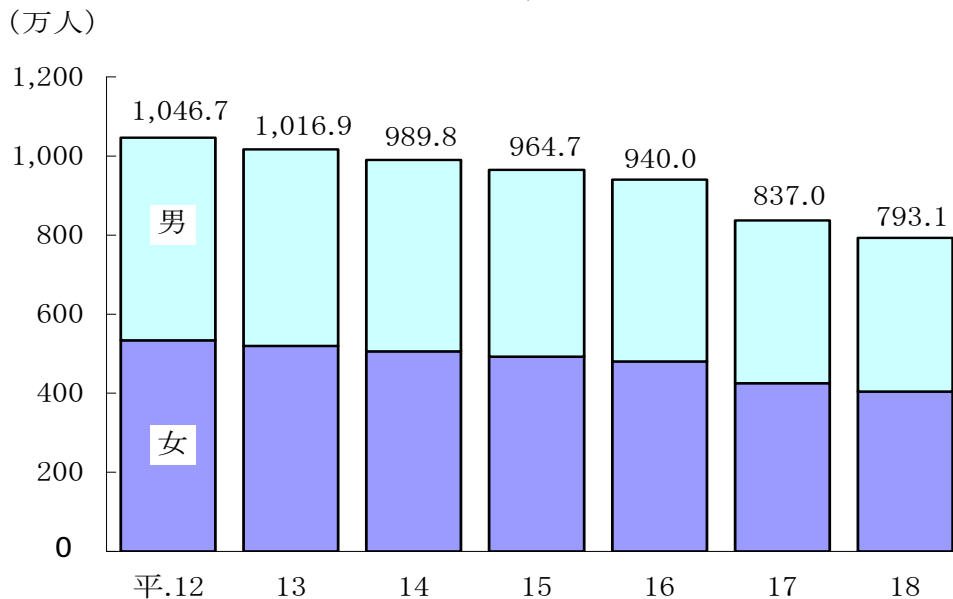
3 農家人口、就業構造

(1) 農家人口

農家人口(農家の世帯員数)は793万1千人で、前年に比べ43万9千人(5.2%)減少した。

また、男女別にみると、男性が389万5千人、女性が403万7千人で、それぞれ前年に比べ、22万1千人(5.4%)、21万8千人(5.1%)減少した。

図3 男女別農家人口(全国)



注：平成12年、17年は2005年農林業センサス結果である。

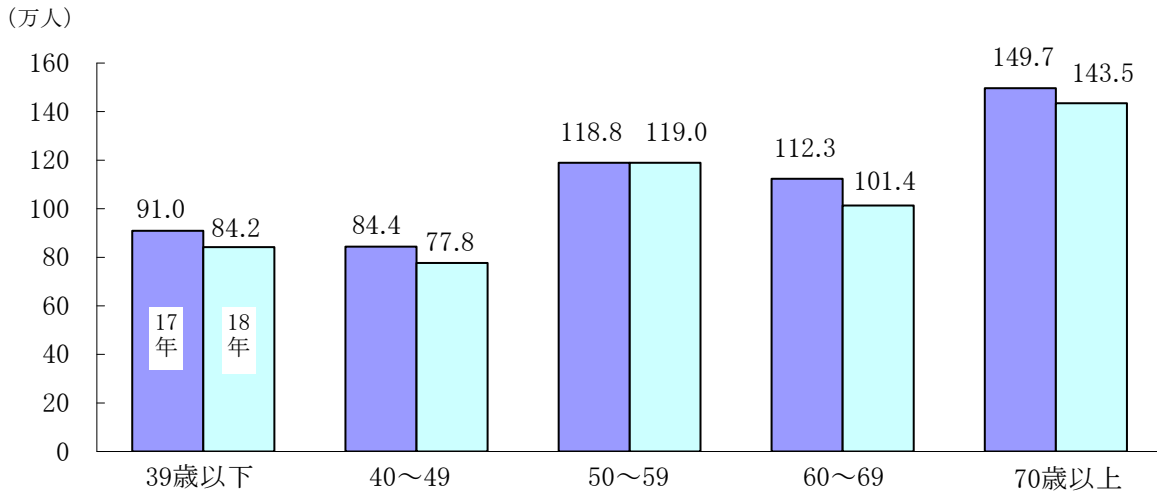
(2) 就業構造

ア 農業従事者数

農業従事者数は525万8千人で、前年に比べ30万4千人（5.5%）減少した。

このうち、50～59歳の階層では横ばいとなったものの、他のすべての階層で減少した。

図4 年齢別農業従事者数（全国）

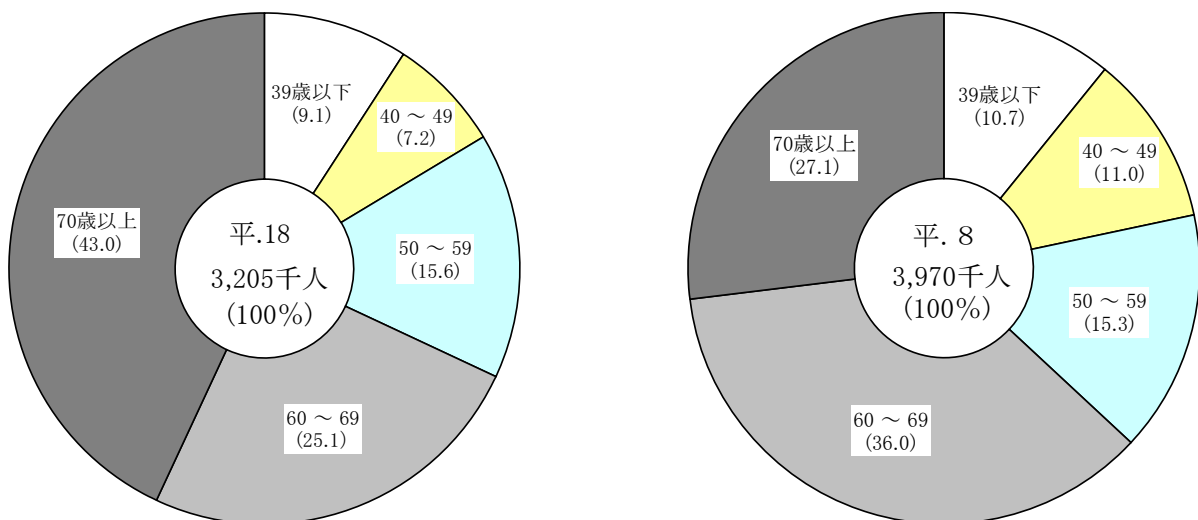


イ 農業就業人口

農業就業人口は320万5千人で、70歳以上の階層が全体の43.0%を占めた。

これを10年前と比較すると、70歳以上の占める割合が15.9ポイント増加し、全体に占める割合が最も高くなっている。

図5 年齢別農業就業人口割合（全国）



ウ 基幹的農業従事者数

基幹的農業従事者数は210万5千人で、前年に比べ13万6千人（6.1%）減少した。

また、50～59歳の階層で1.6%増加した他はすべての階層で減少し、40～49歳、60～69歳の階層ではそれぞれ、11.0%、9.5%の減少となった。

